

外部講師による第2回パソコンサロンのアンケート集計結果について

質問項目	会長と工藤省く		その他のご意見	
	参加者12名中の11名から回答がありました。			
1.外部講師によるパソコンサロンは如何でしたか	とても良かった	5		
	良かった	4		
	普通	2		
	そうでもなかった			
	その他			
2.今後Teamsを利用しますか	利用したい	2	通信相手の要望に合わせる	
	相手がいれば利用する	5	相手がいれば利用しますが、Zoomのほうが利用しやすいと思う。(自分からの場合はZoom)	
	Zoomを利用するので考えていない	1	先日の体験では、今のところZOOMの方が完成度が高いと感じました。無料版の時間制限が1 時間である点はTeamsが優位ですが、今後の改善をみて判断したいと思います。	
	分からない			
	その他	4	どの様な時に利用すれば良いか理解すれば利用する	
3.今回の講師の説明の仕方について	自分が講師をする場合の参考になった	8	講師をしたことがないので参考にさせていただきます	
	あまり参考にならない		部分的に理解した気分にはなったが、どの様な場面で使うと良いのか理解がついて行けなかった	
	その他 (その他のみ2 ご意見2)	4		
4.外部講師によるパソコンサロンの希望について	今後も希望する		6	
	年に1回	1		.どんどん変わっているので状況を考えてくだされば良し
	年に2回	1		オンラインによる外部講師は数少ないと思われ、今年度は 2回実施し、次年度以降は外部講師なしを希望
	年に3回	1		外部講師による無料での講習では、今後、内容に満足できない点が出てくると思いますので、有料版の条件を掘り下げてから判断しては如何でしょうか。
	内部講師と半々程度	2		
	その他 (ご意見4)	4		.講習内容が法人企業向けの為希望しません

初めての外部講師によるパソコンサロンは : 概ね良かった回答でした。
 今後Teamsを利用するか : 相手がいれば利用するが、ZOOMのほうが使いやすい。
 今回の講師の説明の仕方 : 自分は講師をする場合の参考になったが方が多かったです。
 外部講師によるパソコンサロン : 今後も利用希望が多かったです(今後は専門部会内で検討)。

質問項目	ご希望・ご意見
外部講師によるパソコンサロンを希望された方にお聞きます どのようなテーマを希望しますか	パソコンの画面でのスマホ認証 パスキーなどの設定 Webチェックイン等
	AI関連のメリット・デメリット
	今回のように色々のアプリ紹介を希望します。
	リアル参加とオンライン参加実施の時、やはりスムーズにいかないと感じる場面がある
今後のパソコンサロン全般への希望・意見があればお書きください	Zoom有料版 Teams有料版の購入を団体割引利用できませんか？
	今後ZOOMでの開催がメインとなるので、開催日時や時間配分を考慮して、多くの会員が参加できる体制が望まれます。
	専門部会の充実により、講師をされる方が拡大することを期待します。
	仕事しながらのオンライン参加は集中出来ず、入退出が頻繁になります。後から録画を見る頃には意欲が減少。なるべくリアル参加できるよう努力したいが何かいい方法は無いかと思っています。
	毎回大変勉強になっています。感謝申し上げます。
SPAN全般に対する希望・意見があればお書きください	今年になって、ノートPCでZoom参加ができるようになり嬉しいです。
	養成講座の受講希望者が年々減少しております。（ちなみに広報は本部へ連絡し本部のHP掲載もお願いし、SPAN HPの掲載のみとなっております）従いまして、会員も減少の傾向にあります。齊藤会長がSPANの活動などで新聞に掲載された時。もみじ台のパソコン教室が盛んのところには教室の受講生に声かけをして受講しSPAN会員になるのがほとんどでした。今現在の募集はHPだけです。会員一人一人が自覚して受講生を募らなければ益々減少するのみかと思います。（とはいえ、携帯が主流でパソコン離れの状況ですので、なかなか受講希望者を募るのは困難かと思います）
	当面、専門部会ミーティングを定着させる必要があるものと思います。 また、長時間（40分位以上）のミーティングが必要な場合は、SPANで使用している有料ZOOMアカウントが利用できるか検討してはどうか。
	SPANの現状は、齊藤会長を中心に5人の推進委員により運営されていますが、推進委員の任期を2年と定め、自薦、他薦による交代制を設けては如何でしょうか。ただし、その場合は会員の方個々に事前承諾を得る必要があると思いますが、その点を含めて制度化できれば実現できるのではないのでしょうか。
	近くのリタイヤ年金生活者に関心をもってもらえるにはどのように活動したら良いのでしょうか？ 付き合いのある高齢者に限ってみると、PCを所有している人は、Windowsの買い替えを迫られることをきっかけにスマートフォンへ移行しているように見えます。最近ではスマートフォンを持っていても、通話とLINEくらいしか使わないようです。日程管理は、大きい・小さいに関わらずノートを使っている人がほとんどで、「紙と鉛筆」が一般的です。そのため、ZoomやTeamsも必要に迫られた人にしか関心がなく、かつてのような「一般のPC愛好家」という空気感は変わってきているように感じます。この変化の背景には、高齢化による気力の衰えも影響しているのかもしれませんが。また、両者の使い方も、学会ではZoom、大学内ではTeamsと使い分けられるようになっているように思われます。